



江東区少年団体連絡協議会
会長 山村 喜芳

新年おめでとうございます。

コロナ禍を潜って3年余、第8波が押し寄せている最中で
の新年の挨拶に些かの戸惑いを感じているのは私だけではない
と思います。

そんな中、昨年後半の第7波の大波を乗り越えて我々江少
連も少しずつではありますが、ウィズコロナの下、3年ぶりの
各連合会による宿泊を伴う少年キャンプの実施、次代を担
うジュニアリーダーの養成講習会の実施等々、行政・育成
者・ジュニアリーダーズクラブ間で知恵を出し合い可能な
限りの活動を再開して参りました。

子ども達は待たなして成長し続けております。"今"でなけ
れば体験出来ない事も多々あり、これからも(本年も)子
ども目線に沿った活動を推進して参りたいと念じております。



江戸川区子ども会連合会
会長 金杉 正成

新年明けましておめでとうございます。

コロナ禍の活動再開手探り状態から今年こそは、子ども会活
動から子ども達の笑顔と歓声の年になることをお祈り申し上げ
ます。

東京都子ども会連合会加盟登録団体の更なる発展をお祈り申
し上げます。



目黒区子ども会連合会
会長 坂田 幸子

初春のお慶び申し上げます。子ども会活動も色々な起伏を乗
り越えながら何とか継続をしています。また1年考えなければ
ならない事が多々あると思います。子ども達の笑顔の為、頑張
っていきたく思います。今年もよろしく願いいたします。



羽村市子ども会連合会
会長 神谷 由美

新年あけましておめでとうございます。昨年も、コロナ禍で
はありましたが、羽村市におきましても

制限はありましたが、運営や団体ごとの工夫等によって、少
しずつではありますが、子ども達の笑顔
を見る機会が増えてきました。関係者の皆様方には、深く感謝
申し上げます。本年は昨年以上に、子ども
達がより安心安全に、笑顔で活気あふれる活動ができる場を
実現していきたいと考えておりますので、
引き続き、皆様の深いご理解のもと、益々のご協力をお願い
いたします。

本年もどうぞよろしく願いいたします。



江戸川区一之江南部子ども会

10月8日(土) 芋掘りはビルの中の農家の協力で
密をさけて楽しく実施しました!



大きいイモ
見つけたー



みてみてー♪

秋はやっぱりお芋掘り♪



ヤットサー♪
ヤットヤットー

小金井市本町二丁目桜子供会
12月4日(日)町内の農家さんのご厚意
でお芋掘りを楽しみました!

活動紹介

小金井市いずみ子供会、ひかり子供会
10月1日(土)第44回小金井市阿波踊り大会にい
ずみ連として、いずみ子供会、ひかり子供会と、
助っ人の小学生、世話人の皆様など沢山の方のご
協力で楽しく参加することができました。





東京都子ども会連合会
副理事長 佐藤昌信

新しい年を迎えて

新年、明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお祈りします。

コロナの感染が長期に及ぶ中、今は第八波の感染拡大も懸念されています。昨年は、行動制限の無い対応が実施されたにもかかわらず、大きな支障も無く、それなりに乗り切った感があり、対応の緩和に向けた動きが活発化しています。一方、子ども会活動は、長期にわたる多様な行動制限によって、身動きが鈍く、組織の弱体化を招く状況が生じています。子ども会の活動には、コミュニケーションが基本です。そのことに制約があっては活動自体が閉塞してしまいます。

今年の干支は兎です。この苦しい現況を、一気に飛び越えていきたいものです。皆様にとって素晴らしい年でありますように心からお祈り申し上げます。



八王子市子供会育成団体連絡協議会
会長代行 大久保 雄一

新春のご挨拶

令和五年(2023年)がスタートして寒の入りとともに寒さが一段と厳しくなってきましたが、皆様におかれましてはますますご壮健のこととお慶び申し上げます。未だコロナ禍の終息は先が見えない状況ではありますが、徐々に前を向いて進む意思を持たれているのではないのでしょうか。

八王子市子供会育成団体連絡協議会は昨年、大黒柱であった岡本前会長の急逝を受けて、力不足ではありますが先輩方、メンバーの支援を受けて私が会長代行を務めさせて頂いております。コロナ禍という試練の中ではありますが希望は棄せず、例年通りにイベントの計画、準備、実施、振返りを行い、八王子市の子どもの為に精一杯邁進して行く所存です。

皆様、本年も宜しくお祈り致します。



町田市子ども会育成会連絡協議会
会長 浅沼 悦子

新年明けましておめでとうございます。私は昨年 前太田克己会長より引き継がせていただきましたが、思いもかけない成行きに今なお驚いております。昨年もコロナウィルスの蔓延する中、なかなか従来通りの活動が難しい状況ではありましたが、それでも七月には「子ども・遊びまちだ展」十一月には「たいけん&・大地沢」に参加させていただきました。子ども達の元気な声、輝いた瞳に触れることができ本当に良かったと思います。前太田克己会長をはじめ多くの諸先輩方が『子ども会活動』を温かく見守り、育成にご尽力なされましたことを念頭に皆様と力を合わせ頑張っていきたいと思っております。

新しい年がどうか良い年となりますよう心からお祈り申し上げます。



江戸川区子供会連合会 瑞江支部

令和4年7月22日、新規感染者数が日々増加する中、3年ぶりに安曇野市&江戸川区の交流キャンプ2泊3日に行きました。ジュニアリーダー講習生を中心に、18名の子どもたちが参加、じゃがいも掘り、飯盒炊飯、花火大会等、計画通りの活動ができ、中でも2日目のキャンプファイヤーでは各班、下準備の時間も取れない中、息の合った出し物を披露、穂高の子どもたちと燃え盛るピットをかこんで一つの輪となり、この交流キャンプの楽しさ、意義を改めて感じた大切な夜になりました。

こんな状況下、お子さんを送り出してくださった保護者のみなさん、そして我々を受け入れてくださった穂高のみなさんに感謝。来年はもっと大勢で、もっと大勢の子どもたちの待つ穂高に行けることを願っています。

八王子市子供会育成団体連絡協議会

令和4年11月3日(水・祝)、八王子市役所前鶴巻橋川下河川敷広場にて八王子市子連主催の「文化の日子どものつどい」を開催しました。

この行事は昭和63年11月より開催されています。開始当初は西武百貨店、FAM、八王子そごうの屋上を会場に、ステージ広場、芸術広場、制作広場、リサイクル広場を設け開催してきましたが、平成22年度より会場を現在の場所に移し、広い会場を使って開催しています。

近年のコロナ禍でも屋外の広い会場の利点を生かして3密を避け、感染対策を徹底して中止することなく開催してきました。



今年も半日の開催でしたが、お祭り広場(各団体によるダンス等の披露)、創作コーナー(八王子市子ども会指導者連絡会による紙鉄砲とカメさんバッヂ)、チャレンジコーナー(くじ引き、モルック、サレジオ高専による乗り物体験(SL、バギー等)、拓殖大学のボランティア運営による「ワニワニパニック」)、ふれあいコーナー(ポニーに直接触れ合えます)、そして自転車無料点検と各コーナーで楽しんでもらいました。

晴天の下、子ども345名、大人224名の参加者を151名のスタッフでお迎えし、終始大盛況でした。

来年こそは自粛中の屋台も復活させ、丸一日で開催したいものです。



東京都 子ども会推進研究会からの お願い

東京都子ども会推進研究会とは？

都子連の要請により元気がない子ども会活動をなんとか活気づけられないか若手メンバーで集まり検討して欲しいという依頼を受け立ち上がったチーム。2020年10月から始まった当プロジェクトは8名(八王子・小金井・足立・江戸川・江東より)で月に1度のペースで打合せを続けています。

東京都子ども会推進研究会では、子ども会を元気にするため、何か出来ないかと知恵を出し合った結果、新たな活動やイベントを検討する際、参考となるネタ帳のようなものがあると検討する人を助けられるのでは無いかということになりました。そこで、各地域のイベントが登録出来、閲覧する人はそれらのイベントを検索出来るサイトを作ることにし、「子どもの遊びデータベース」のベータ版ができました。

「子どもの遊びデータベース」ベータ版へのお願い

一人でも多くの皆様にテスト入力して頂きたいです。出来るだけイベントの写真も併せて詳細に入力をしてもらえると知りたい人が検索しやすくなります。

テスト入力は以下にアクセスしてください。↓
子どもの遊びデータベース

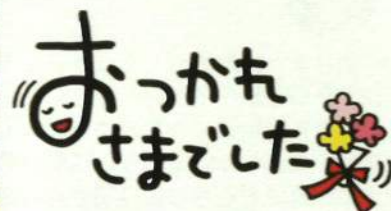
10年後の子ども会のために・・・

<https://kodomoasobidb.tokoren.org/>



桧原山荘冬季閉鎖作業 (2022年11月26日)

子ども会専用キャンプ場として管理運営をしております「桧原山荘」今年も冬が近づき水道など凍結の恐れがあり(東京でも西のはずれに位置しており、都心の気温とは4~5度寒さ厳しい冬の檜原村。凍った滝が見られる?冬は夏以上に都心との温度の違いが際立ちます。朝晩の冷え込みで霜が降り、川や滝が身近な檜原村では霜柱や氷柱もよく見かけます。)理事長の出身団体である小金井市子供会育成連合会有志8名により冬季閉鎖作業を実施しました。



イノシシ対策の電気柵バッテリー交換



カメムシ除去



山荘周辺の落ち葉清掃



野外炊事で出た燃え残り処理



令和5年度 安全共済会事務 説明会開催



令和5年3月2日(木) 午後6時30分より
全国子ども会連合会ビル2階

★参加対象：加盟団体の安全共済担当者

[訃報]

釜井甲子様(元副理事長・豊島区)97歳謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

編集後記

神秘的な月を眺めた子ども会会員から、「見たよ」「月の色が見たことない色だった」など、11/8 皆既月食の感想でした。1544年より実に442年ぶりという。次は332年後の2344年に予想されるそうです。見る事の出来た子の素晴らしい体験でした。

そして、テレビに釘付けになったカタールワールドカップのサッカー観戦は、「ドーハの悲劇」から「ドーハの歓喜」へ、帰国の際の「ブラボー」「日本代表感動をありがとう」と、夢や希望を届けられた大会でした。コロナ禍にあってもいい思い出が出来ました。

新年からは明るい行事が開催され、寄稿される事を期待しています。

都子連広報部 佐々木澄子